

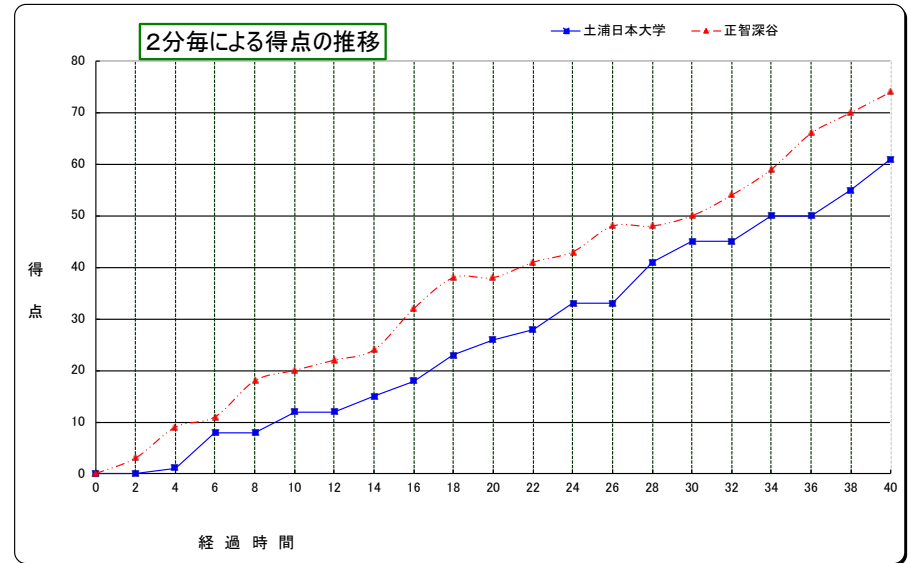
令和5年度 第34回関東高等学校 バスケットボール新人大会

令和6年2月3日(土)
深谷ビッグタイトル
1回戦

チームA 土浦 日本大学 (茨城)	61	{	<table border="0"> <tr><td>12</td><td>1st</td><td>20</td></tr> <tr><td>14</td><td>2nd</td><td>18</td></tr> <tr><td>19</td><td>3rd</td><td>12</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>24</td></tr> </table>	12	1st	20	14	2nd	18	19	3rd	12	16	4th	24	}	74	チームB 正智深谷 (埼玉)
12	1st	20																
14	2nd	18																
19	3rd	12																
16	4th	24																

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	平岡 皇太郎	4	0	4	2	5	0	0	1	4	6	1	5	0	3
5	夏目 悠良	10	1	11	3	4	1	2	3	0	6	0	2	0	2
6	渡邊 脩希	8	0	1	4	5	0	0	1	0	7	0	1	1	2
7	渡部 駆流	15	3	7	2	3	2	2	0	2	3	1	1	1	3
8	齋藤 楓	0	0	2	0	1	0	0	4	0	0	0	2	0	1
9	三谷 拓夢	15	1	5	6	10	0	0	3	4	0	1	1	0	5
10	松代 大輝	9	2	15	1	4	1	1	2	0	7	1	1	0	1
11	伊藤 大晟	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0
12	太田 理陸	0													
13	佐久本 丞	0													
14	佐々木 太一	0													
15	増子 大輝	0													
16	小松 秀平	0													
17	徳永 大朗	0													
18	戸田 拓斗	0													
コーチ	佐藤 豊文														
		61	7	46	18	34	4	5	14	10	31	4	13	2	17
		確率	15.2%		52.9%		80.0%			計	41				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	渡利 青葉	0													
5	飯島 康介	12	0	0	4	9	4	5	2	1	5	0	8	0	4
6	常田 潤	0													
7	岡野 一輝	12	0	0	6	17	0	1	1	3	3	0	1	0	1
8	早船 哉斗	15	1	7	5	10	2	4	1	3	6	3	1	2	4
9	加藤 駿	25	4	13	5	9	3	3	1	2	10	1	0	0	1
10	山田 仁弘	0													
11	鶴岡 柊斗	0													
12	山口 哲平	0													
13	膳亀 尊	0													
14	三山 倅世	6	2	4	0	0	0	0	3	2	3	1	1	0	3
15	佐々木 寧	0													
16	奥井 佑謙	0													
17	柿本 新太	4	0	1	2	3	0	0	3	0	1	1	0	0	0
18	本橋 芽空	0													
コーチ	成田 靖														
		74	7	25	22	48	9	13	11	11	28	6	11	2	13
		確率	28.0%		45.8%		69.2%			計	39				



戦評

第1Q、土浦日大オールコートマンツーマン、正智深谷ハーフコートマンツーマンでスタート。正智深谷#14の3Pシュートで先制する。土浦日大は3Pシュートで攻めるが、攻撃の波に乗れない時間帯が続く。土浦日大は#10のバスケットカウント、#9の連続得点で攻撃のリズムを取り戻す。正智深谷のカバーディフェンスが機能し始め、#5#8#9#17の連続シュートと勢いが止まらず、8-16土浦日大残り3:04タイムアウト。正智深谷は#9#17のファーストブレイクでリズムを掴むが、土浦日大も#6#4のシュートで応戦し、12-20正智深谷リードで第1Q終了。

第2Q、互いに外角シュートが決まらず、オフェンスのリズムが掴めない時間帯が続く。土浦日大は開始5分間で3得点に対し、正智深谷は#7#9#9のバックドア、#7バスケットカウントと勢いが止まらず、土浦日大のタイムアウト。タイムアウト後、互いに3Pが決まり、正智深谷がリードを続け26-38で前半を折り返す。

第3Q、正智深谷#14#7のシュートに対し、土浦日大は#5#6のシュートで喰らいつく。33-48残り4:34で土浦日大タイムアウト。タイムアウト後、土浦日大の怒涛の反撃が始まる。#9のドライブインシュート・ミドルシュート等3連続得点、#4#7#5のドライブインシュートで一気に点差を3点まで縮める。しかし終了間際、正智深谷#7のシュートが決まり45-50正智深谷リードで第3Q終了。

第4Q、正智深谷#8#5#9のシュートで突き放しにかかるが、土浦日大も#7の3P#5のミドルシュートで喰らいつく。正智深谷は#8#9の連続得点や#5のバスケットカウントで徐々に点差を引き離す。土浦日大#9の連続得点で点差を縮めるが、反撃及ばず、61-74で正智深谷が勝利した。

文責: 齋藤 健二